

第11回 交流会

言語教師のアイデンティティ と ことばの教育

みなさんは自分自身のアイデンティティについて考えたことがありますか。

第11回交流会では、ことばの教育に携わっているみなさんの、例えば言語教師としてのアイデンティティがどのように形成されてきたのか、そのことと今のご自身のことばの教育の実践はどのように関わっているのか語り合いたいと思います。

まず、企画者がなぜこのテーマについて考えたいか、経験をもとにお話しします。次に参加者のみなさんそれぞれが人生を振り返り、自身のアイデンティティとことばの教育の関わりについて他者との対話を通して考えます。

何らかの形でことばの教育に携わっている方、携わっていなくても興味のある方、今一度参加者のみなさんとともに考えてみませんか。

日時

5月9日(土)
14:00～ 16:00

会場

オンラインにて開催します
こちらにアクセスしてください
↓
<https://zoom.us/j/753241427>

★「交流会」について

言語文化教育研究学会は2018年度から「交流会」を始めました。交流会では、多様な背景を持つ参加者との、対等な関係性における相互構築的な対話をめざします。学会非会員でも自由に参加、発題ができます。2020年度は、5/09、7/12、9/19、11/21、1/23を予定しています。

参加資格

予約不要、参加費無料、会員に限らずどなたでもご参加いただけます。



お問い合わせ

言語文化教育研究学会 交流委員会

MAIL interact@alce.jp

座談会形式なので、他の参加者と気軽に話せます